

MY TOWN

ホット情報

九月十日(日)

政宗公まつり

玉造商工会

戦国時代の奥羽の覇者・伊達政宗が、その後の拠点となる仙台青葉山城へ入る前の血気盛んな青年期十二年間を過ごしたのが岩出山である。政宗は豊臣秀吉の命により予め徳川家康が修復していた岩手沢に入府して地名を「岩出山」と改め、慶長八年八月仙台城に初入城するまでこの岩出山城を拠点として世の動静を睨んだ。岩出山城址は、現在城山公園として整備され、仙台青葉城跡に鎮座していた「政宗平和像」が昭和三十九年ゆかりの地岩出山に移された。

「政宗公まつり」は、これを契機に、歴史を偲ぶまつりとして始められ、今年で四十三回を数える。伊達政宗の岩出山居城時代は、豊臣秀吉の全国平定が成し遂げられようとする戦国の時代でもあり、まつりの武者行列は当時の武者姿を再現したもので、ほら貝を吹き鳴らし、きらびやかに身を装った騎馬武者隊・甲冑武者隊などの行進はまさに動く戦国絵巻そのものである。(九月第二日曜日)

武者行列に鉄砲隊、支倉常長の御一行が加わり、そのほかに十チームに及ぶ「よさこい」の乱舞、岩出山中学校のすずめ踊り、幼稚園児の稚児行列、十七年には姉妹都市宇和島からの「牛鬼」の友情出演まで。拡幅された沿道は埋め尽くさんばかりの観衆であふれる。今では岩出山町民総

出の行列として町全体のお祭りとなり、町外からの参加団体、お客様も年毎に増える傾向にある。



武者行列の様子

MY TOWN
ホット情報

十月八日(日)

おがつホタテまつり

石巻かほく商工会

おがつホタテまつりは、宮城有数の水揚量を誇るホタテの町として、年に一度町内外の消費者の皆様にはホタテを奉仕販売し、雄勝産ホタテの味と品質の良さを広くPRするために行われます。

今回で十一回目を迎えます。おがつホタテまつりは、十月八日(日)午前九時から午後二時(雨天決行)まで開催します。ホタテマーケットは午前八時三〇分からです。

ホタテマーケット
朝揚げ活ホタテ一袋二千円で販売いたします。
当日は宅配用の発砲スチロール箱、保冷剤も販売致します。
ホタテ貝むき大会
制限時間二分で何枚のホタテ貝をむくかを競います。出場者は町外からの来場者に限り、五人一組で行います。むいたホタテ貝は参加者に進呈し、競技終了後に第一位には素敵な賞品もあります。



焼きたてのホタテ

ホタテ釣りコーナー

水槽の中にホタテを泳がせ釣竿で釣り上げます。一回二百円、釣ったホタテは持ち帰り出来ます。

ホタテつかみどりコーナー

一回二百円で、多くのホタテを掴み取ってください。先着五十名様限定、小学生以下の子供は二回出来ます。

ホタテ汁の無料試食コーナー

来場者先着、千名様にホタテ汁を用意し、無料で試食していただきます。

その他イベント

伊達の黒船太鼓、宮城県警察音楽隊の迫力ある演奏など盛り沢山のイベントがありますので是非お越し下さい。

お問い合わせは、おがつホタテまつり事務局
雄勝町雄勝湾漁業協同組合

電話

〇二二五・五七・二二一一

FAX

〇二二五・五七・三四七七

◎信書送達サービスへの民間参入について

～全国の特定信書便事業者は合計168事業者となりました。～

信書(書状、請求書、会議召集通知、許可書等)については、平成15年3月まで郵便局のみにより送達されていましたが、平成15年4月1日からは信書便法の許可を受けた民間事業者の方々も送達することができるようになりました。平成18年4月現在では、全国で168の事業者が信書便事業に参入しています。

利用者のみなさんにとっては利便の向上が、参入事業者の方々にとっては業務の拡大が期待できます。

信書便事業への参入に関心のある方は、東北総合通信局へご相談下さい。

連絡先:総務省 東北総合通信局 信書便監理官

詳細は、信書便事業のサイトまで。

TEL:022-221-0613

FAX:022-221-0612

<http://www.ttb.go.jp/annai/index.html>